

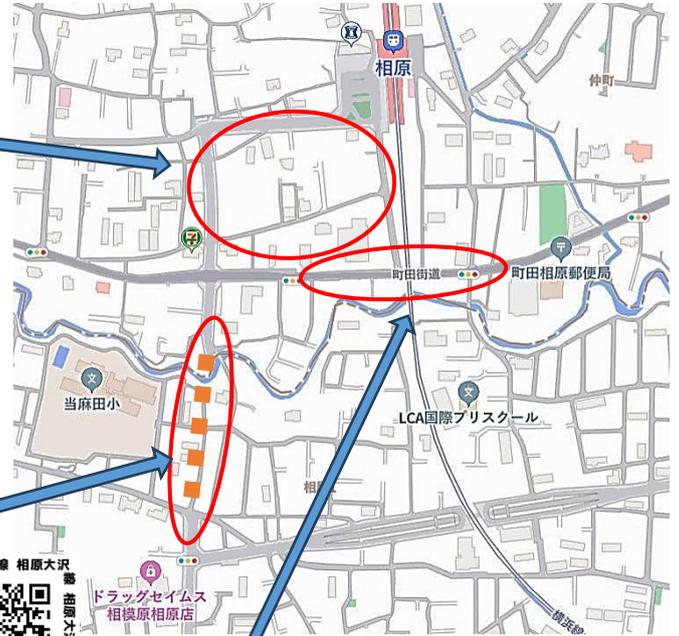


発行日 2026年4月1日 76号
 発行 相原まちづくり協議会
 責任者 理事長 横溝 文雄
 所在地 町田市相原町 1691
 電話 042 (774) 7062
<https://machida-aihara.info>
 『町田市相原町』『相原 お知らせ』で検索

相原駅周辺の工事進行中

・食品スーパー ベルク

2027年2月3日に建物等は完成予定だそうです。



・相原大沢線第4工区(きらぼし銀行~相模原市) 2030年度(令和12年度)開通予定

詳細は相模原市のWebサイト
(ホームページ)



・大戸踏切のアンダーパス工事中の迂回路(仮設踏切)の切り直し 道路の工事は延びて7月下旬に終了予定

JR 横浜線大戸踏切の立体交差(アンダーパス)整備工事期間中の切り直し道路(迂回路)の、東側の約56mの工事は、当初令和7年10月上旬終了の予定でしたが、令和8年7月に延びています。



JR 横浜線ワンマン運転に

2026年春のダイヤ改正で3月14日から横浜線も首都圏の他の線と同様にワンマン運転となりました。

ふるさと朝市

中止の判断は前日の午前中に行い、**中止する場合はWebサイト(ホームページ)に掲載します。** →



容器包装プラスチック 分別開始

2026年4月から町田市全域で容器包装プラスチックの分別回収が始まりました。

詳細は町田市のWebサイト
(ホームページ)

相原まちづくり協議会のWeb
サイト(ホームページ)



相原地区歴史文化研究部会の活動

相原まちづくり協議会は、3つの部会（相原町活性化研究部会、相原地区歴史文化研究部会、広報部会）に分かれて活動しています。今回は相原地区歴史文化研究部会の活動を紹介します。

令和4年3月に相原地区の歴史的文化的に価値のある資産を管理・継承すべく『相原歴史文化研究会』が発足しましたが、中心であったメンバーお二人が相次いで他界されたため、活動が頓挫しました。

部会では体勢を立て直して『相原歴史文化同好会』を立ち上げ、地区の皆様との交流を図りつつ活動を実施中です。その成果として令和8年3月22日に報告会を設け、「幻の鉄道計画」「八木重吉没後100周年を前に」「夕焼小焼の碑の建立経過」「相原地域に散らばる地域資産の概要」に関する発表を行いました。今後成果がまとまれば講演会やWebサイト（ホームページ）などのご紹介を行っていきます。

どんど焼き

1月11日（日）は恒例のどんど焼きの日でした。写真は相原中央公園での様子ですが、風が強くいつもより低くすると共に、消防団の協力のもと周囲に放水しながらの防火対策をしての実施となりました。町会によっては中止したり12日に延期したりと大変でした。



プロレスで相原を元気に！！

1月3日（土）、相原駅東口に約千名もの観衆を集めて、相原町代表レスラーのシンゴ・相原氏と浜のイケメン灼熱戦士こと秦野友貴氏による駅前決戦が開催されました。

子どもたちの懸命の声援も空しくシンゴ・相原氏は敗れてしまったものの、4月5日（日）に相原中央公園で開催される“里山決戦”でのリベンジを誓っていました。



おもちゃドクターがやってきた！

相原地区では初めてとなる「おもちゃ病院」が2月7日（土）に開催されました。診療所となった「子どもセンターぱお」には、お気に入りのおもちゃ、思い出が詰まったおもちゃが多数持ち込まれ、全て修理されました。大盛況につき4月から毎月開催されるとのことです。



相原小学校の児童(5年生)と堺中学校の生徒が竹灯籠を製作

2月から3月にかけて、相小の児童と堺中の生徒が竹灯籠をJAO会のメンバーの支援の下、製作しました。作品は「相原中央公園さくら祭り」で3月31日～4月5日まで展示されました。次回は9月の認知症月間に合わせJR相原駅西口で約1か月展示予定です。

